

# 2026年度事業活動計画について

## はじめに

私たちの活動の基本は、人と人との「つながり・絆」が大切にされるぬくもりのある社会。貧困や社会的排除を許さない社会。環境にやさしい持続可能な社会。こうした社会の構築をもとめ、活動を展開していく必要があります。すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で公正・安心・共生の福祉社会を求め、労働者福祉運動を推進します。

また、加盟団体や労働団体・事業団体・地区労福協等との意見交換や活動交流を通じて、それぞれの創意工夫により、地域性を生かし、働く人たちの福祉向上に寄与することをめざします。

## 1. 勤労者の福祉の向上を目的とする事業(公益目的事業1)

### (1) 奈良県勤労者体育大会

勤労者の交流と連帯、スポーツ文化の向上をめざして、労福協事業の中心として毎年取り組みを進めています。事業対象者は各企業の労働組合を中心に、組合のないところは互助会、同好会、サークル又は勤労者個人とする。

競技会の趣旨・運営は、ホームページ・募集チラシなどで明確に周知し、事前に組み合わせ抽選を行い、競技団体の役員、チームの監督、選手などの参加のもと競技会の運営、ルールを定め、対戦表はホームページ等で公開しています。

※2026年度の事業計画は以下のとおり。

①競技種目は、ソフトテニス、バレーボール、フットサル、卓球、軟式野球の5種目とする。

#### ②参加費用

- ・軟式野球1チームにつき 11,000円
- ・フットサル1チームにつき 10,000円
- ・その他競技1チームにつき 6,000円

#### ③特別会費

- ・労福協未加入団体については、軟式野球1チームにつき9,000円、その他競技は1チームにつき4,000円の特別会費を徴求する。

#### ④競技日程

##### <ソフトテニスの部>

- ・開催日:2026年9月26日(土)
- ・会場:奈良市南部生涯スポーツセンター  
(奈良市杏町467番地の1)

##### <バレーボールの部 男女>

- ・開催日:2026年9月27日(日)
- ・会場:奈良市西部生涯スポーツセンター体育館  
(奈良市中町4860)

##### <フットサルの部>

- ・開催日:2026年10月3日(土) 予定
- ・会場:トドロキフットサルガーデン  
(大和郡山市初志院町85-1)

<卓球の部 男女>

- ・開催日:2026年10月10日(土)
- ・会場:奈良市南部生涯スポーツセンター体育館  
(奈良市杏町467番地の1)

<軟式野球の部>

- ・開催日:2026年11月21日(土)~12月20日(日) ※予備日を含める
- ・会場:ロートスタジアム(奈良市鴻ノ池球場)  
(奈良市法蓮佐保山4丁目3-1)

(2) 健康ふれあいウォーク

毎年、「健康と体力づくり・人と自然のふれあい」を目的に実施し、事業対象者は、年齢性別を問わず、設定コースを完歩できる人すべてとする。

事業内容は、ホームページ・募集チラシなどで周知、参加費用は、500円を徴収する。

※2026年度の事業計画は以下のとおり。

- ①開催日:2026年5月23日(土)
- ②開催場所:天理市 上街道(天理駅~柳本駅)
- ③募集人員:前年度 87人  
今年度(見込) 80人

(3) 奈良県勤労者美術展

働きながら創作活動をする人たちの美術展として、また広く県民の作品発表の場として奈良市で開催する。出展対象者は勤労者とその家族、退職者、県民すべてとする。美術展の趣旨・運営等は、ホームページ・募集チラシなどで周知する。

作品の出展料は一人500円とする。

また、過去の取り組み実績を踏まえ、特別展示コーナーを設け、障がい者の方々の「やりがい・生きがい・働き甲斐」を見出す経験の場として、社会参加を促すそのきっかけづくりのため、招待作品として展示する。

なお、詳細については、実行委員会を開催し理事会で決定する。

※2026年度の事業計画は以下のとおり。

- ①種目は、日本画、洋画、書、写真、彫塑、工芸の6種目とする。
- ②それぞれ優秀作品について表彰を行う。

賞は各種目別に勤美展賞、知事賞、奈良市長賞、近畿労働金庫奈良地区本部長賞、こくみん共済coop奈良推進本部長賞、勤美展奨励賞の6賞とする。

審査員は、県美術家協会などの推薦により選定し、審査講評を行い表彰する。

- ③会期:2026年10月20日(火)~24日(土)
- ④会場:奈良市美術館(ミ・ナール5階)
- ⑤出展数:2024年度 151作品  
今年度(見込) 150作品

#### (4) 勤労者向け学習会

##### 1) 退職準備セミナー

定年退職者(60歳・65歳定年時、再雇用終了時65歳以降)、早期退職者など、退職事情が多様化している。退職後の生活設計を立てるにあたり、年金・雇用保険・健康保険・税金・共済等に関する知識や情報を提供する講座とし、充実した生活設計の準備に役立てるため開催する。

なお、対象者は希望者全てとし、前期と後期に分け6月と12月の2回開催とする。

当該セミナーの開催案内・趣旨などは、ホームページ・募集チラシなどで周知し、参加料は無料とする。

※2026年度の事業計画は以下のとおり。

##### 前期開催日程

- ① 開催日:2026年6月13日(土)
- ② 開催場所:奈良県社会福祉総合センター
- ③ 募集人員:30人(募集人数を上回る場合は、別途対応する)

##### 後期開催日程

- ① 開催日:2026年12月12日(土)
- ② 開催場所:奈良市生涯学習センター
- ③ 募集人員:30人(募集人数を上回る場合は、別途対応する)

##### 2) 一般教養セミナーの開催について

相続税問題や終活活動など人生のライフプランに役立つ学習を企画し、広く一般の方々にも呼びかけを行い、実施できるよう検討する。

## 2. ライフサポートセンター事業(公益目的事業2)

相談員が電話相談、面談で相談業務を行う。多岐にわたり様々な問題を相談者とともに解決に向け取り組みを進めている。県民全体の相談窓口「生活なんでも無料相談」とし多様な相談を一つの窓口で行うワンストップサービスとして対応する。

相談件数は横這いであるが、年々労働相談やメンタルヘルス等の相談内容が多様化しており、県内各所・各年代からの相談がある。今後の多様な相談内容への対応として、今年度も相談員の研修会を実施する。

(1)年間約240～260日の相談業務を行う。

##### (2)県内2か所の窓口

- ・ライフサポートセンター奈良(平日、第1・第3土曜日 10:00～17:00)
- ・ライフサポートセンター南和(平日のみ 10:00～12:00、13:00～16:00)

(3)相談件数 前年度件数 671件  
今年度(見込) 700件

### 3. 障がい者に対する就労支援事業(公益目的事業3)

障がい者の方々の「やりがい・生きがい・働き甲斐」を見出す経験の場として、また社会参加を促すきっかけづくりのため、勤労者体育大会における対応や、10月に開催する勤美展において、作品展示をするとともに、特別支援学校生が会場運営を経験する場を設け、社会参画していくための経験の場としていく。また、今後においても労福協既存事業の中で、他団体とも協力し活躍していただける場を創出し支援していく。

### 4. 奈良県労働者福祉協議会の会員に対する福祉事業及び

#### 地区労福協への助成事業(その他事業1)

##### (1) メーデー奈良地方大会

暮らしの底上げの実現、労働を中心とする福祉型社会と自由で平和な世界の実現に向けて、労働者の祭典であるメーデーの取り組みを行っている。今年度も引き続き、事務局として参画する。メーデー参加者は労働者とその家族とする。

- ① 開催日:2026年4月29日(水・祝)
- ② 開催場所:平城宮跡 朱雀門前広場
- ③ 開催規模:前年度 3,000人  
今年度(見込) 3,000人

##### (2) 組合職員・書記研修会

労福協、近畿ろうきん、こくみん共済 coop の事業活動を実務面から支えていただいている労働組合職員や書記の方々を対象に研修を行い、知識の向上と親睦を図っていくこととする。

- ① 開催日:2026年11月上旬予定
- ② 開催場所:選定後決定
- ③ 人数:前年度参加 24人  
今年度(見込) 30人

##### (3) 地区労福協への助成(15万円×4)

地区労福協に対して、当法人の会員に対する福祉事業と連携し、奈良県労福協ではカバーしきれない地域エリア内自治体との交渉を進めることを目的に、各地区労福協が活性化できるよう活動のサポート及び助成を行う。

- 4地区労福協 北和地区労福協(奈良市)
- 西和地区労福協(大和郡山市)
- 中和地区労福協(大和高田市)
- 南和地区労福協(橿原市)

### 5. その他

財政の健全化に向け、事業の見直しや効率化を果たせるよう、組織の拡大に向けた議論を行うと共に、組織の在り方を見直すための検討を継続します。